

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 10 月 13 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人としての理念の共有は職員会議、朝礼などで共有し実践に向けていたが、事業所独自の理念がなかった。	地域の中でのふれあいを大切に、入居者様がいつも安心して笑顔で過ごせるように、職員も元気で笑顔を絶やさない事業所となる。	管理者をはじめ職員全員で事業所独自の理念を出し合い11月の会議で決定する。	3ヶ月
2	35	夜勤一人体制時における様々な災害ごとの対応が決められていなかった。	夜間一人体制における災害発生時の対応について常日頃から重要課題としての認識を持ち、入居者様の命を守る役割としての施設。更には様々な災害時に地域の中でも役割を果たしてゆける施設となる。	防災や災害に対する認識を深めていくために、毎月一度の職員会議だけではなく、リーダー間での検討の場、また、職員全体での話し合いや取り組みの場を設けて、施設を充実させてゆく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。